

横山幸次

区政報告
ニュース

708

2018年9月16日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメールアドレス
kouji.office@gmail.com

町屋事務所のメールアドレスを変更しました。
kouji.office@gmail.com
です...

区議会9月会議がはじまりました(10/17まで)

区の財政

荒川区2017年度決算と区財政 基金352億円 起債186億円

2017年度荒川区一般会計決算に見る区の財政状況(各年度末)

	歳入	歳出	実質収支
2017年度	944億4,411万円	920億9,283万円	23億1,318万円
2016年度	1,002億2,474万円	977億4,057万円	24億8,250万円

実質収支 = 決算剰余金(その年の黒字分) 歳入 - 歳出 - 翌年度繰越分

	基金残高	起債残高
2017年度	352億5,044万円	186億6,962万円
2016年度	327億2,903万円	198億1,962万円

基金 = 区の貯金 起債 = 区の借金
いずれの数字も千円以下切り捨て



入学準備金を小中とも2月支給、準要保護の金額引き上げ、酷暑対策としてエアコン設置助成が

この間、共産党区議団は、区民の声で区政を動かす立場をつらぬき、区民の声をまっすぐ区政に届けてきました。そしてこの9月会議も含めて共産党区議団が繰り返し議会論戦で取り上げ求めてきた切実な要求が実現しました。9月会議以前に、就学援助入学準備金を小中とも2月支給、準要保護の金額引き上げ、酷暑対策としてエアコン設置助成が

ださい。(横山幸次)

実現。また本会議で区はシルバー人材センターに分配金を10月1日の最低賃金改定に合わせて引き上げる。小規模事業者への設備投資補助事業の改善(区内事業継続10年を5年に短縮など)と答弁。これらは、以前から共産党区議団が取り上げて実現を求めてきたものです。道理ある切実な暮らしの願いが私たちの確信です。引き続きみなさんお声を寄せてください。

共産党区議団

小企業設備投資補助の改善やシルバー配分金の引上げなど区民のくらし、地域経済の実態に基づく議会論戦で実現へ

9月12日から区議会9月会議がはじまりました。この議会では、2017年度の決算の審査を行うことが最も大きな議案であり、9月25日から7日間の日程で決算特別委員会が開かれ、その後の区の予算編成に大きな影響を与えます。2017年度の決算概要を見ると23億円余の黒字、基金(貯金)残高も

一昨年度と比べ約25億円増の352億円に達しています。介護・医療の負担軽減や子ども貧困対策、産業振興などくらし応援に計画的に振り向ける財源は十分にあり、引き続きくらし最優先の予算編成を求めて力を尽くします。

区議会9月会議の日程

- 9月19日(水)10時から
総務企画委員会・福祉区民委員会
- 9月20日(木)10時から
文教子育て委員会・建設環境委員会
- 9月25日(火)26日(水)28日(金)
- 10月1日(月)2日(火)4日(木)5日(金)
10時から決算特別委員会
- 10月17日(水)本会議

裏面 区政トピックス、日本の教育費...など

定例法律相談会

10月1日(月)
午後6時~8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627



上はすでに設置された銀座線上野駅、下は千代田線町屋駅です。早く設置を!



まちの話題あれこれ
交通機関の安全対策でホームドア設置は最優先です
千代田線もようやく2019年には設置の予定

地下鉄千代田線の駅には、どこもホームドアが設置されていません(支線の北綾瀬、綾瀬0番ホーム除く)。この度、代々木公園駅で設置・10月から使用開始のようすです。ところで千代田線の通勤時間帯で最も混雑している駅は、どうも北千住駅と町屋駅のようすです。とある統計だと朝の代々木上原方面で北千住や町屋が混雑レベル5(乗れないことがある)、レベル4(ぎゅうぎゅう状態が午前8時台で続く)となっています。やはり危険です。東京メトロで確認すると計画を見直し2019年に千代田線全駅でホームドア整備を完了する計画のようすです。視覚障害の方を含め安全に交通機関を利用できる対策として待たなすです。またJRや京成電鉄など全ての鉄道事業者の最優先課題にするべき事業です。(横山幸次)

区政トピックス



日暮里活性化施設・新尾久図書館 建設工事が2回目も入札が不調に…

日暮里繊維街活性化をめざす「日暮里活性化施設」と老朽化した尾久図書館の建て替え工事の1回目の入札が全社辞退で不調。改めて9月に条件を緩和して行った2回目の入札も不調となりました。その結果両施設とも完成が大幅に遅れそうです。

なぜ各社が辞退したのか、区が各社から聞き取った話では、現場管理人など技術者が揃わないなどあげているようです。しかし人件費や資材の高騰、「オリンピック」がらみの要因はなかったのか？地元では早期完成を望む声強いことも確かです。しかし2回連続不調という異常事態です。原因をしっかりと分析し、適切な対応方針を持つことが必要です。

完成予想図



現尾久図書館



(仮称)日暮里活性化施設建設

東日暮里6丁目(繊維街)
工期 2020年4月末
契約方法 単体企業又は2社で結成のJV...制限付き一般競争
予定価格 779,209,200円(税込)
建物概要
鉄骨造 地上5階
延床面積 2,015㎡
入札経過等(9月5日)
8社2JV(建設共同企業体)が参加 4JV(建設共同企業体)が参加 1社が予定価格超過、残り9は辞退

(仮称)新尾久図書館

東尾久8丁目
工期 2020年2月28日
契約方法 区内企業1社を含むJV...制限付き一般競争
予定価格 879,314,400円(税込)
建物概要
鉄骨造 一部鉄筋 地上2階
延床面積 2,096㎡
入札経過等(9月6日)
4JV(建設共同企業体)が参加 4JVとも辞退

いずれも予定価格は事前公表

2019年4月認可保育園の入園申込みは10月30日から

認可保育園の来年4月入園の申込み期間が早くなります。例年4月入園の申込受付は、11月24日から12月5日頃に行っていましたが、来年の4月入園については、以下の期間に変更しますので注意してください。

申込期間

2018年10月30日(火曜)
～11月12日(月曜)

申込みの詳細は、10月上旬から荒川区内の各保育園・子育て支援部保育課入園相談係(2階15番窓口)で配布予定の2019年度保育園入園のご案内のほか、区報やホームページなどで確認してください。

【お問合せ】保育課入園相談係 3802-3111 内線3825～7

4月入園申込みの 時期が変わります



例年4月入園の申込受付は、11月24日～12月5日頃に行っておりましたが、平成31年4月入園の申込期間は
平成30年10月30日(火)～11月12日(月)
を予定しております。

見守り入浴がはじまります

65才以上要支援2までの方で、一人で体を洗ったり湯船に入ったりすることは出来るけれど、転んだりしないかなど不安がある方を対象に、銭湯に見守り支援員(1回1カ所2時間位:介護保険の身体介護報酬で算定)を派遣します。また、銭湯の行き帰りも心配と言う方には区登録のボランティアさんが一緒します。

実施銭湯は各地域一カ所、週2回、定員は男女各5名を予定しています。入浴料は自己負担となります。



週1回でも2回でも利用できるようですが、この際ふる割20も週2回拡充してはどうでしょうか。

南千住	草津湯	南千住7-26-2
荒川	野崎湯	荒川2-29-2
町屋	タイムリゾート	町屋4-4-1
尾久	梅の湯	西尾久2-13-2
日暮里	斉藤湯	東日暮里6-59-2
9月1日から利用者受付開始		
9月20日過ぎに支援員派遣事業者決定		
10月中旬から事業開始		
問合せ:高齢者福祉課3802-3111内線2676		

今週のデータ

2015年の教育費公的支出… OECD34カ国中・日本が最下位



経済協力開発機構(OECD)は9月11日、小学校から大学までに相当する教育機関に対する公的支出状況などを調査した結果を公表しました。2015年の加盟各国の国内総生産(GDP)に占める支出割合を見ると、日本は2.9%、比較可能な34カ国中で2年連続最下位でした。なおOECD平均は4.2%です。

一方、日本の子どもにかかる学校関連の費用総額は、小学から大学までで一人1万2120ドル、各国平均の1万391ドルを上回っています。公的支出の割合が最も高かったのはノルウェーの6.3%、フィンランド5.6%、アイスランド5.5%、ベルギー5.4%、スウェーデン5.0%、フランス4.5%、カナダ4.4%、英国4.2%、OECD平均4.2%、米国4.1%、韓国4.1%、オーストラリア4.0%、ドイツ3.6%、イタリア3.3%、日本2.9%です。

日本共産党は、公的支出をOECD平均まで引き上げ、少人数学級推進、無償教育の拡充を求めています。

区立在宅高齢者通所サービスセンターの再編計画が発表されました

現在、区立の通所サービスセンターは9カ所ありますが、荒川東部(認知デイ)西尾久西部(一般デイ・認知デイ)サンハイム(一般デイ)西日暮里(一般デイ)の廃止案が提案されました。民間デイサービス(通所介護)が60カ所以上あり、区立の利用率低下が続いていることが理由です。

しかし廃止される西尾久西部は民間が多い中でも利用率83%、障害者施設の定員拡大の必要性はありますが、送迎があっても東日暮里へ利用者が移れるでしょう。認知デイは子ども利用者も少なく、4年前に花の木・3年前にサンハイムで廃止されました。

施設名	法人名	定員	区立通所サービスセンター(ディサービス)利用率[は認知デイ]			
			2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
グリーンハイム	聖風会	40	80.4%	73.9%	62.7%	64.6%
サンハイム	上宮からカメリア会	35	80.7%	90.4%	80.4%	78.5%
	(2017年度から変更)	12	18.4%	廃止	廃止	廃止
花の木	上智	40	70.3%	70.2%	65.6%	65.5%
		12	廃止	廃止	廃止	廃止
西日暮里	聖風会	40	82.1%	75.4%	76.4%	75.3%
町屋	聖風会	40	80.7%	78.0%	78.0%	67.0%
南千住中部	聖風会	30	86.4%	78.1%	72.7%	73.4%
東日暮里	福祉事業会	40	64.2%	64.9%	62.6%	59.1%
		12	29.6%	25.3%	23.8%	31.8%
荒川東部	社協	35	76.4%	86.4%	78.9%	80.6%
		10	34.6%	36.5%	36.1%	49.2%
西尾久西部	社協	35	67.8%	84.0%	83.3%	82.9%
		10	20.7%	21.0%	17.5%	16.2%

サンハイムで廃止。認知デイは利用料が1.5倍のため利用者が少ないです。また今回町屋は、廃止されませんが、将来的には区立は全廃する方向性も出されています。みなさんのご意見をお寄せください。